

# 現代陶芸界を牽引する備前陶芸作家

土と語り、花を慈しむ

# 隠崎隆一

現代陶芸界を牽引する備前陶芸作家

土の声を聴き、  
なるべき形へと導く

# 花器展



備前花器混濁土

# 備前

MAM-ANNEX

Midorigaoka Art Museum

緑ヶ丘美術館・別館

2021年 4月24日(土)～6月20日(日)まで ●入場無料

【開館日】水・木・土・日曜日 11:00～16:00 (入館は15:30まで) 【休館日】月・火・金曜日

【会場】緑ヶ丘美術館・別館 → 〒630-0262 奈良県生駒市緑ヶ丘1426-38

【URL】<http://mam-museum.com> <お問い合わせはFAXで:FAX 0743-85-7879>



# 備前

# 隠崎隆一

現代陶芸界を牽引する備前陶芸作家



備前三足器



備前三足花器



備前手付花器



備前水蛭子



備前角花器



備前扁壺

## 土の声を聴き、 なるべき形へと導く

隠崎の作品は「土」にある。

備前では「田土」「山土」が陶土として使われてきたが、隠崎が使う土は「混淆土(こんこうど) -Una Mistura-」。田土を採る際に捨てられる屑土など約30種類の土をブレンドした陶土が作品になる。

研究を重ね完成した混淆土の作品は、備前の新しい可能性を土が語りかけているようだ。

土と対話し続け、陶芸の未来へと繋げていく。

今回は隠崎隆一の「花器」を展示致します。

土に触れ、水を感じ、火と戯れ、花を慈しむ。

土と語り生み出された「混淆土(Una Mistura)」の「花器」を是非ご覧下さい。



備前花器



MAM Collection

◎ 緑ヶ丘美術館・別館  
土と語り、花を慈しむ

## 備前 隠崎隆一「花器」展

### 交通アクセス

- ◎ 公共交通機関：〈地下鉄中央線・近鉄けいはんな線〉または〈近鉄生駒線〉〈近鉄奈良線〉で『生駒駅』下車。生駒駅「南口1番のりば」より奈良交通バス『中菜畑二丁目行き』バス乗車→『新旭ヶ丘バス停』下車、徒歩すぐ。
- ※ 当美術館には駐車場はございません。

【会場住所】〒630-0262 奈良県生駒市緑ヶ丘 1426-38



MAM-ANNEX

Midorigaoka Art Museum

緑ヶ丘美術館・別館